

鳴瀬川水系奥田川・荒屋敷川 洪水浸水想定区域図(計画規模)

位置図

大衡村

大郷町

自動車東日本工場

中央平

おひら

大衡村

原

熊野沢

五十沢

奥田

中沢

荒屋敷

大衡 I C

東北自動車道

桔梗

坂平(一)

竹ノ内

上人沢

ゴルフ場

もつたり
持足

落合蒜袋

舞野下

まいの

凡例

--- 市区町境界

河川等範囲

実施区間

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

0.5m～3m未満の区域

0.0m～0.5m未満の区域

1. 説明文

- この図は、鳴瀬川水系奥田川・荒屋敷川の下記区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- この洪水浸水想定区域等は、指定時点の奥田川・荒屋敷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率)が奥田川1/100(1%)、荒屋敷川1/50(2%)の降雨に伴う洪水により奥田川・荒屋敷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に表示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- 作成主体 宮城県
- 指定年月日 令和6年5月31日(奥田川)
令和7年5月30日(荒屋敷川)
- 告示番号 宮城県告示第373号(奥田川)
宮城県告示第366号(荒屋敷川)
- 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- 対象となる河川
鳴瀬川水系奥田川(実施区間)
左岸:黒川郡大衡村中央9番地先から善川への合流点まで
右岸:黒川郡大衡村中央9番地先から善川への合流点まで
鳴瀬川水系荒屋敷川(実施区間)
左岸:黒川郡大衡村奥田字松沢29番19地先から奥田川への合流点まで
右岸:黒川郡大衡村奥田字松沢29番19地先から奥田川への合流点まで
- 指定の前提となる降雨
鳴瀬川水系奥田川 奥田川流域の48時間総雨量335.0mm
鳴瀬川水系荒屋敷川 荒屋敷川流域の時間雨量87.7mm
- 関係市町村 大和町、大衡村

縮尺 1:10,000

0 100 200 300 400 500 m